

JAIRO Cloud × ERDB-JP

電子リソースデータとシステム共有の
さらなる可能性について

これからの学術情報システム構築検討委員会

電子リソースデータ共有作業部会主査
飯野 勝則（佛教大学図書館）

目次

1. JAIRO Cloud × ERDB-JP
電子リソースのデータ共有の始まり
2. 電子リソース管理システム
利用可能性の検証
3. 共同調達・運用
図書館のシステム共有の始まり

1. JAIRO Cloud × ERDB-JP

電子リソースのデータ共有の始まり

JAIRO Cloud × ERDB-JP ?

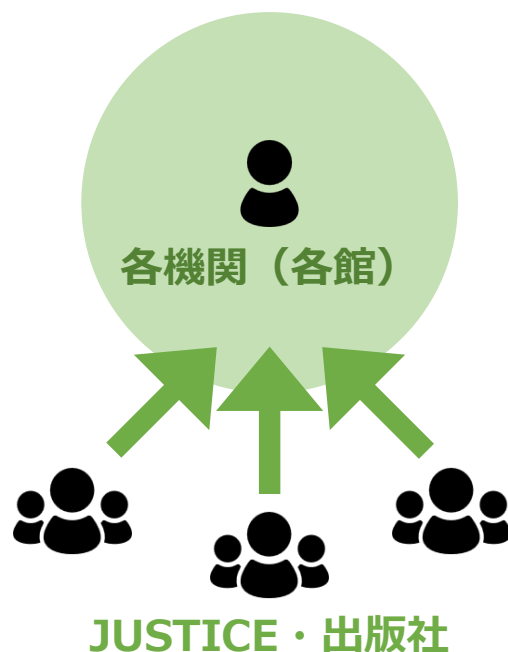
(1)



感覚的には「みんなのため」の共有

(2)

感覚的には「自分たちのため」の共有



(1) の「みんなのため」の共有を効率化するシステム連携

せっかくリポジトリで雑誌を公開しているのだから・・・



もっともっと色々な人に使ってもらいたい！アクセスしてもらいたい！

そんなときにERDB-JP

[アカウント情報](#) [ログアウト](#)

ERDB-JP
Electronic Resources Database-JAPAN

[概要](#) [コンテンツ](#) [パートナー](#) [ドキュメント](#) [お問い合わせ](#) [一覧/エクスポート](#) [English](#)



日本の電子リソースを世界へ

Q 検索

19,005 Titles, 75 Partners

欧州のオープンナレッジベース運用団体と共同で公開状を発信

英国のJisc Collections, スウェーデンのBibsam, フランスのABESの3団体と共同で、リンクリゾルバや情報システムベンダーなどに連携を呼びかけるOpen Letter(公開状)を発信しました。

お知らせ

2018-10-01
東洋文庫がパートナーAとしてERDB-JPに参加
2018-08-17
東京医科大学がパートナーAとしてERDB-JPに参加
2018-07-04
奈良教育大学がパートナーAとして

概要

日本で刊行された電子リソースのデータ共有サービスです。
CC0 1.0 Universalによるオープンなデータを、大学・出版社・ナレッジベースベンダーが協力して作成しています。

パートナー

ERDB-JPは、パートナーのみならずの協力によって、品質の高いデータ作成を行っています。例えば、以下のような方々がパートナー参加しています。

- 機関リポジトリで紀要の公開をしている。
- 日本の学術刊行物を電子出版している。

そんなときにERDB-JP

鹿児島大学法学論集

ビュー

編集

リビジョン

履歴

作成者: *cadmin* 作成日: 2013-10-16 更新者: *jairo importer* 更新日: 2018-09-27 オーナー: *manabuta*

タイトルヨミ:

カゴシマ ダイガク ホウガク ロンシュウ

別タイトル:

Hogaku ronshu of Kagoshima University

プロバイダー/パッケージ名: *Freely Accessible Japanese Titles*
Kagoshima University

本文言語: *jpn*

アクセスモデル: *F*

資料種別: *Serial*

カバー範囲: *Fulltext*

出版者: 鹿児島大学法文学部

タイトルレベルURL: https://ir.kagoshima-u.ac.jp/?action=repository_open

プリント版ISSN / プリント版ISBN: 03890813

最古オンライン巻号の出版年月日: 1969-10

雑誌単位で
アクセス情報を
登録すると…

そんなときにERDB-JP

Cinii 日本の論文をさがす 大学図書館の本をさがす 日本の博士論文をさがす

図書・雑誌検索 著者検索 内容検索

フリーワード

すべての資料 図書 雑誌

鹿児島大学法学論集

鹿児島大学法文学部
カゴシマ ダイガク ホウブン ガク

鹿児島大学法学会
カゴシマ ダイガク ホウガッカイ

継続前誌:1件 ↓

電子ジャーナルにアクセスする

 このジャーナルのサイトへ
オープンアクセス

 このジャーナルのサイトへ
オープンアクセス

書誌事項

鹿児島大学法学論集
鹿児島大学法文学部 [編]
鹿児島大学法文学部, 1969.10-

検索サイトに
リンクが出現！

鹿児島大学図書館

お気軽検索

鹿児島大学法学論集

適合度 ▾ 順による結果462件

学内提供サービス以外を追加

1 オンライン **鹿児島大学法学論集**
鹿児島大学法学論集
電子ジャーナル **本文あり（一部例外を含む）**
プレビュー ▾

2 「中世イングランドにおける雪冤宣誓---自治都市の慣習と法を中心に(1~4完)」加藤哲実(鹿児島大学法学論集...)
直江 真二
法制史研究：法制史学会年報, 1989, 号 39
雑誌論文: 収録雑誌 (冊子体) の所蔵確認

でも...

リポジトリにコンテンツが
追加されるたびにERDB-JPにも
登録するのはかなり面倒...

それはそうですよね・・・
でも、リポジトリがJAIRO Cloud
ならそんな心配は無用なんです！

自動連携 という方法があります



パートナー数 / 公開機関数

- ERDB-JP

- パートナー数：75機関（2018年10月16日時点）
 - パートナーA：55機関、パートナーB：20機関
- コンテンツ数：19,019タイトル（2018年10月16日時点）

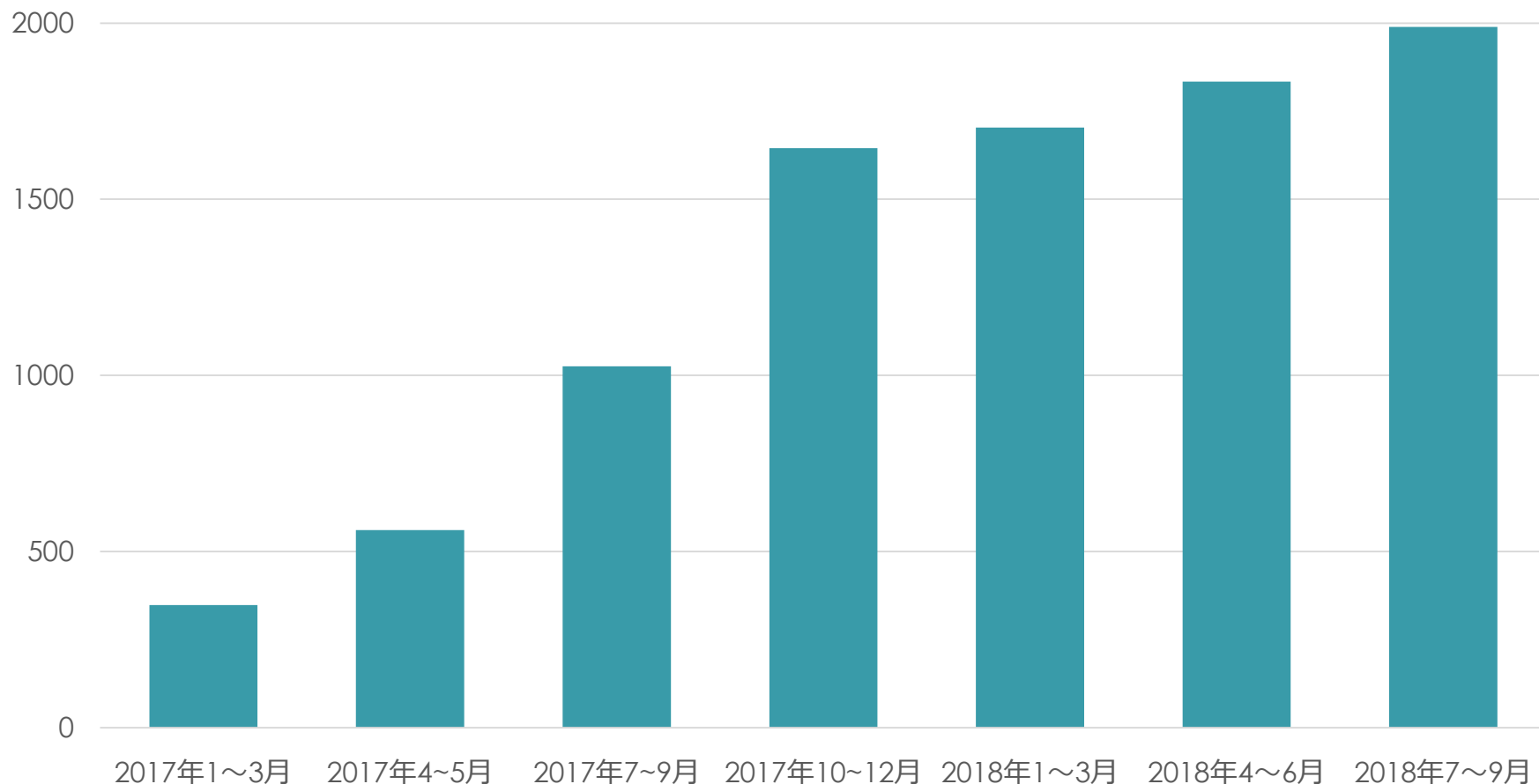
- JAIRO Cloud

- 公開機関数：527機関（2018年9月末時点）

- JAIRO Cloud × ERDB-JP

- 自動連携設定機関数：12機関（2018年10月16日時点）

JAIRO Cloud×ERDB-JP自動連携による 登録・更新件数



詳細は . . .

- リーフレットを配布しています
- 「国立情報学研究所」のブースへお立ち寄りください
 - プレゼンを行っています（15分程度）
 - ERDB-JPとJAIRO Cloudの関係者が質問にお応えします
- Webサイトをご覧ください
<http://id.nii.ac.jp/1038/00000201/>



2. 電子リソース管理システム

利用可能性の検証

- まずは、商用システムで何が実現できるのかを検証
 - 360 Resource Manager、Ex Libris Alma、…
- 3つの柱
 - JUSTICE事務局と参加館のデータ共有
 - 日本の電子リソースリスト（ERDB-JP）だけでなく、コンソーシアム交渉結果の利用条件やパッケージタイトルリストも共有できると良いのではないか
 - 電子リソース業務のシステム化（ワークフロー）
 - 電子的にデータを受け取って、業務を行えると効率化できるのではないか。パッケージキャンセルや電子ブックなど複雑なライセンス管理も行えるのではないか。
 - 印刷媒体と電子情報資源の区別なく運用可能な業務モデル
 - よいシステムがあれば、別々にシステムを用意し、別々に業務を行う必要はないのでは？

これまでの検証状況

フェーズ／年	2016年度	2017年度	2018年度
部会メンバー	学芸大、お茶大、電通大、鹿児島大、慶應大、佛教大、JIRCAS、JUSTICE	佛教大、北大、電通大、神戸大、鹿児島大、JIRCAS、JUSTICE	佛教大、北大、神戸大、鹿児島大、西南学院大、JIRCAS、JUSTICE、日文研、奈良県立図書館
JUSTICE事務局と参加館のデータ共有 電子リソース業務のシステム化（ワークフロー）		JUSTICE事務局と連携 東工大・早稲田大・極地研と協力	
電子リソース業務のシステム化（ワークフロー）	360RM検証	Alma検証 電子ブックメタデータ共有の運用モデル検証	
印刷媒体と電子情報資源の区別なく運用可能な業務モデル			システム共有のモデル作成

Ex Libris Almaを利用したライセンス管理・共有のイメージ

JUSTICE事務局でのJUSTICEライセンスの登録 → 会員館への配布

The screenshot displays the Alma system interface. The top navigation bar includes 'NETWORK' (circled in orange), 'Alma', and 'Analytics'. A blue button labeled 'Electronic collection' is visible. The main content area is titled 'License Term Details' for the '2016-2018 年契約向け APS-ALL パッケージ'. It shows the creation date as 01/11/2017 and the creator as Igarashi, Miho. Below this, there are tabs for 'Summary', 'License Terms', 'Inventory', 'PO Lines', and 'Amendments'. The 'Inventory' tab is selected, showing a table of licenses. An orange callout box with the text 'JUSTICE事務局がライセンス登録' points to the 'License Term Details' section. Another orange callout box with the text '会員館への配布 (設定による自動配布も可能)' points to the 'Inventory' tab. The table in the 'Inventory' tab has the following data:

	Member Name	Member Code	External System Member Code
1	☐ NII Osaka	TRIAL_9_INST	-
2	☒ NII Tokyo	TRIAL_10_INST	-

The table shows 1 - 2 of 2 rows, with 1 row selected. The 'Submit' button is visible at the bottom right of the table.

参加館のOPACやディスカバリーサービスなどでの表示イメージ

ExLibris

reviews

2 Results

1

2

JOURNAL
Reviews of modern physics (Online)
American Institute of Physics.; American Physical Society. 1930-
[Online access](#) >

TOP
SEND TO
VIEW IT
DETAILS
LINKS
GET IT
TAGS

Send to

EXPORT BIBTEX EXPORT RIS REFWORKS ENDNOTE EASYBIB CITATION PERMALINK PRINT E-MAIL

View It

Full text available at:
Available from 1929 volume: 1 issue: 1

License Terms
Concurrent User: 無制限
Remote Access: Yes
Remote Access Note: セキュアなネットワークを構築頂く必要があります
Shibboleth authentication: No
GakuNin: No
Walk in User: No
Interlibrary loan print or fax: Permitted
Interlibrary loan electronic: Prohibited
Interlibrary loan note: 条件付きで可。個々の文献を紙にプリントアウトし、郵送もしくは FAX で提供する方法であれば認められます。電子ファイルそのものを提供することは認められませんが、ファイルのプリントアウトをスキャンし、Ariel 等のシステムで電子的に送信することは認められます。なお、ILL の提供先は、国内の非商業機関に限ります。どのタイトルについても、過去 5 年以内に刊行された論文は、ある 1 機関に対して年間 6 論文

ライセンスを配信したパッケージに含まれるタイトル

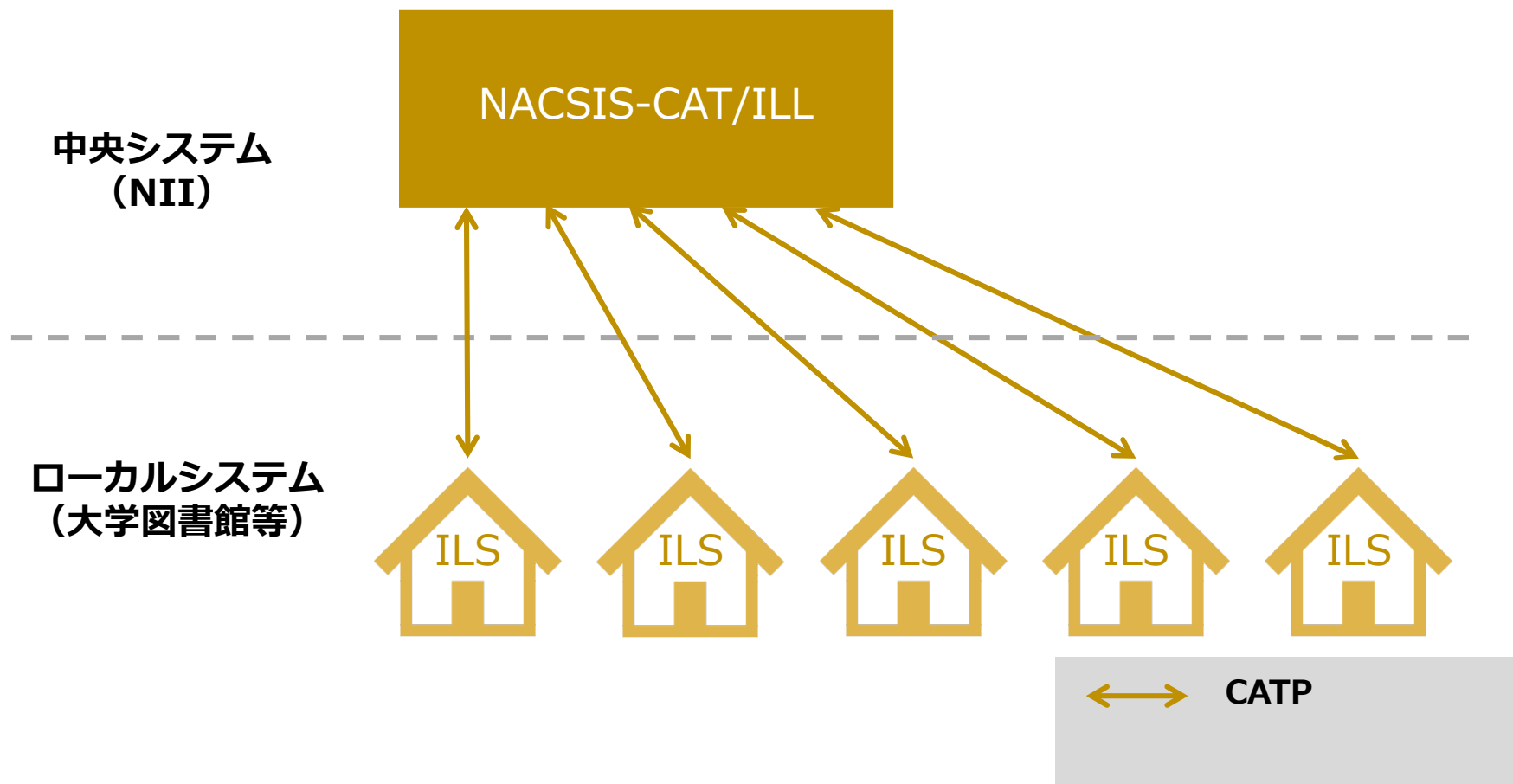
**ライセンス（利用条件）の表示
（さまざまなサービスからAPI参照可能）**

3. 共同調達・運用

図書館のシステム共有の始まり

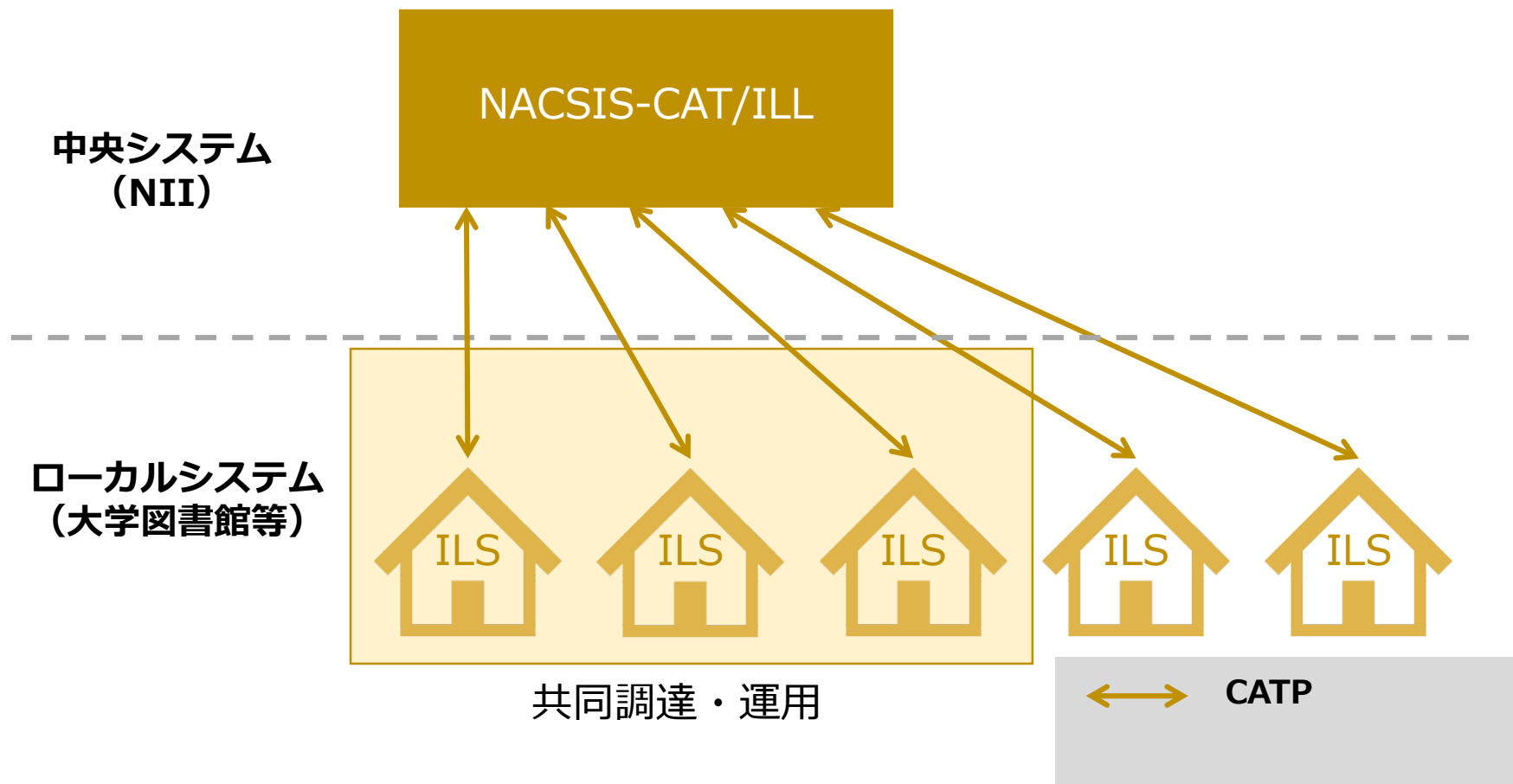
図書館システム・ネットワーク（現在）

- 印刷体に対応
- 中央システムもローカルシステムも個別調達・運用



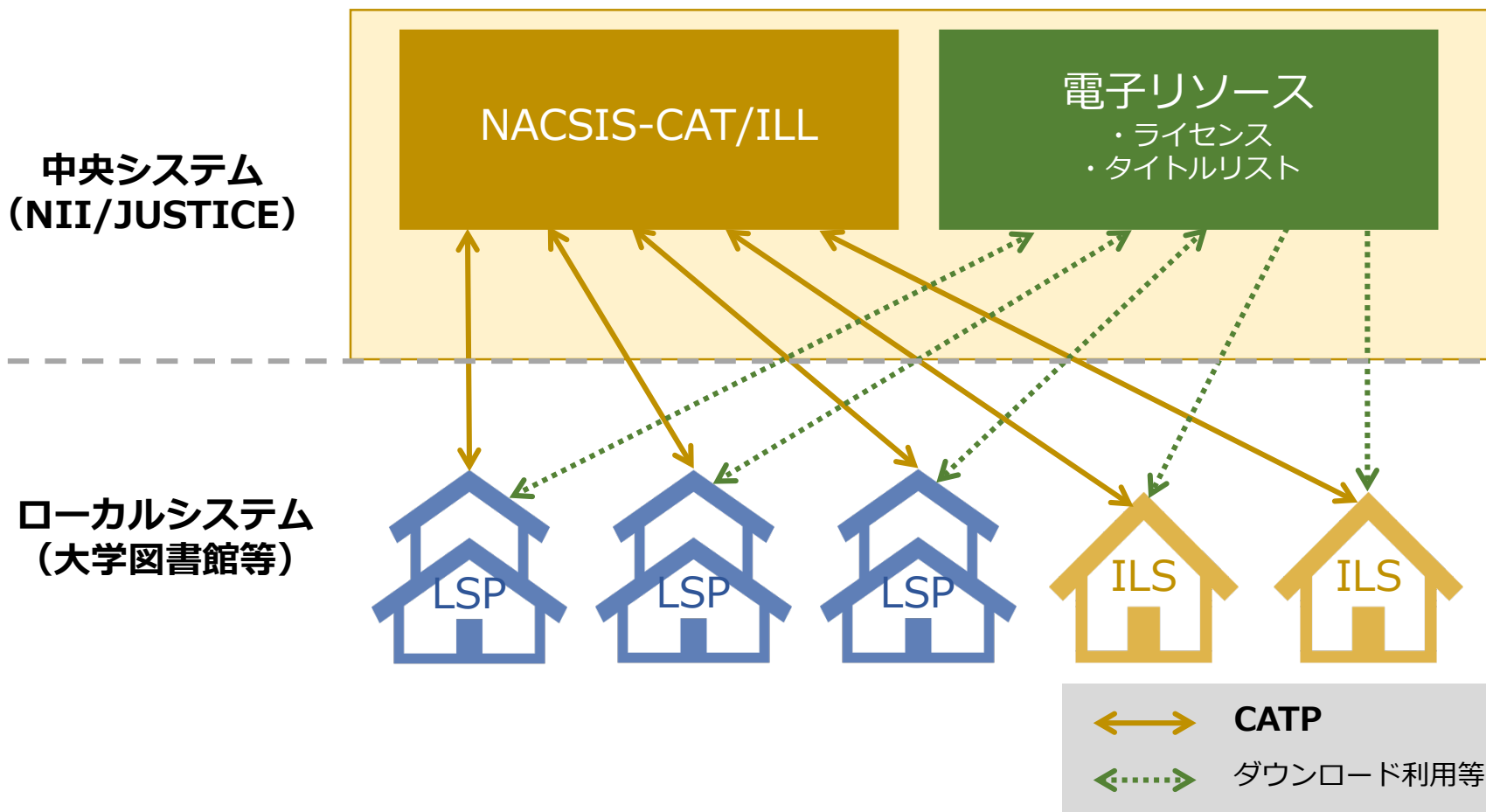
図書館システム・ネットワーク（選択肢1）

- 印刷体に対応
- ローカルシステムの一部を共同調達・運用



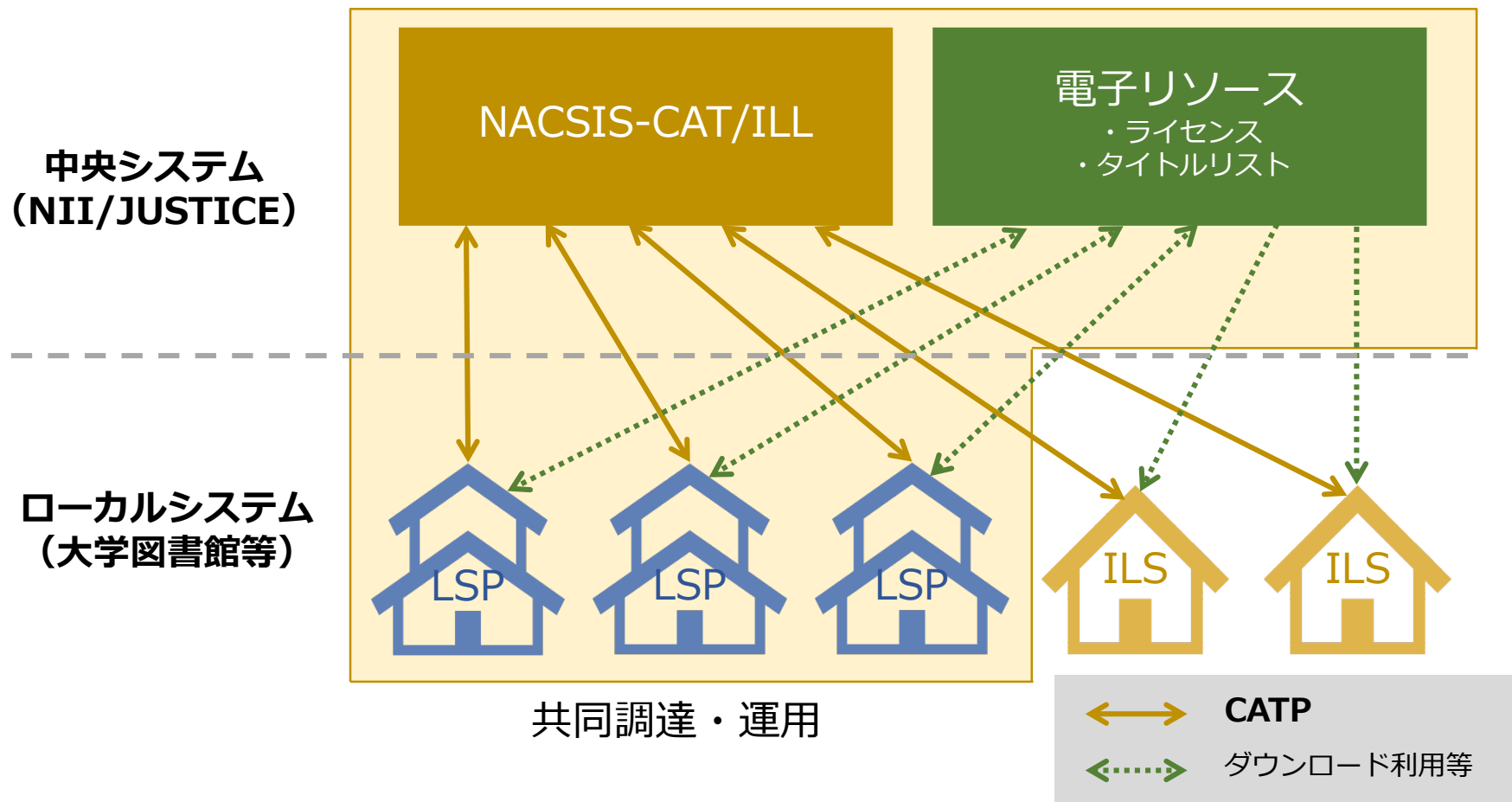
図書館システム・ネットワーク（選択肢2）

- ・ 印刷体と電子リソースに対応
- ・ ローカルシステムは個別調達・運用



図書館システム・ネットワーク（選択肢3）

- ・ 印刷体と電子リソースに対応
- ・ 中央システムとローカルシステムの一部を共同調達・運用



今後の予定

- 2020年CAT運用方針変更の2年後、NIIのCAT/ILLシステム更新があるらしい。
- ここで現行のCAT/ILL機能を維持しつつも、各機関が新たな機能を選択的に導入可能な仕組みを始められるとよいのではないか。
- そのためには、システムだけでなく、大学図書館（ローカル）とNII（ナショナル）が有機的に連携するための新しい枠組みが必要。

ご清聴ありがとうございました